

渡島海区漁業調整委員会委員の補充候補者推薦書

北海道知事 様

海区漁業調整委員会の委員の選任等に関する要綱第4条の規定により、次の者を渡島海区漁業調整委員会委員の候補者として推薦します。

住所 札幌市中央区北3条西6丁目

氏名 道庁 一郎

印

※個人の場合は代表者、法人・団体は組織名・代表者を記入

1 推薦を受ける者

ふりがな	ほっかい たろう		性別
氏名	北海 太郎		男・女
住所	〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目		
生年月日	昭和・平成 30年 1月 1日（50歳）		
電話番号	011-231-4111		
職業	漁業（昆布漁業）		
経歴	期間	事項（学歴・職歴・職名・役職名等）	
	昭和45年4月～昭和48年3月 昭和48年4月～昭和52年3月 昭和52年4月～ 昭和55年4月～ 平成12年4月～平成24年3月 平成24年4月～ 平成24年8月～	〇〇高校 〇〇大学 昆布漁業従事者 〇〇漁業協同組合 正組合員 〇〇漁業協同組合 理事 〇〇漁業協同組合 代表理事組合長 〇〇海区漁業調整委員会 委員	

漁業者又は漁業従事者	<input checked="" type="radio"/> 該当する ・ <input type="radio"/> 該当しない
漁業の状況 (漁業従事者の状況)	漁業種類 昆布漁業 使用漁船 船外機船 (1.3トン) 年間従事日数 120日
学識経験	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 (資源管理 ・ 漁業経営)
利害関係	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無

2 推薦の理由

例

〇〇年間、〇〇漁業に従事しており、漁業の現場に精通している。
 〇〇海区の委員経験者であり、調整能力に優れている。
 漁協の理事、組合長経験者であり、指導力に優れている。
 以上のことから、漁業調整委員として推薦する。

3 推薦をする者 (個人) ※2人目からは【別紙】に記載ください。

ふりがな	どうちょう いちろう
氏名 (自署)	道庁 一郎
住 所	〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
生年月日	<input checked="" type="radio"/> 昭和 ・ 平成 30年 1月 1日 (50歳)
電話番号	011-231-4111
職 業	漁業 (刺し網漁業、ホタテ養殖)

3 推薦する者 (法人・団体)

ふりがな	
名称 (法人・団体名)	

代表者氏名	
電話番号	
設立目的	
構成員たる資格その他性格を明らかにする事項	

4 推薦を受ける者の同意

(あて先) 北海道知事

- (1) 渡島海区漁業調整委員会委員の候補者として、推薦を受けることに同意します。
- (2) 募集要項に掲げる資格を満たしており、本申込書に記入した内容は事実と相違ありません。
- (3) 北海道が申込書に記載された内容に係る確認を行うため、必要に応じて関係機関に照会することに同意します。
- (4) 漁業法第139条第2項及び農林水産省令第45条第1項第1号及び第2号の規定に基づき、この推薦に関する情報を公開することを同意します。

年 月 日

氏名 (自署) **北海 太郎**

印

